



厚木市郷土資料館NEWS 219

ホール展示「“あつぎ百科”物語 人文編 番外」

皿「資料」が生まれる現場

郷土資料館は、ホール展示「みんなでつくろう “あつぎ百科”物語 人文編 番外」を5月3日(水)から6月25日(日)まで開催いたします。

*

今回のホール展示では、郷土資料館に収蔵されている資料が、どのような視点で収集され、どのような手順を経て後世に伝えるべき博物館資料となるのかをテーマとして開催いたします。

生活具として「蔵」に

収めてあったモノに、博物館資料としての意味を持たせ、「庫」(収蔵庫)へ納めるため、通常は次の過程を経ます。



▲米揚げ箒(コメアゲザル) 川井美江子氏寄贈

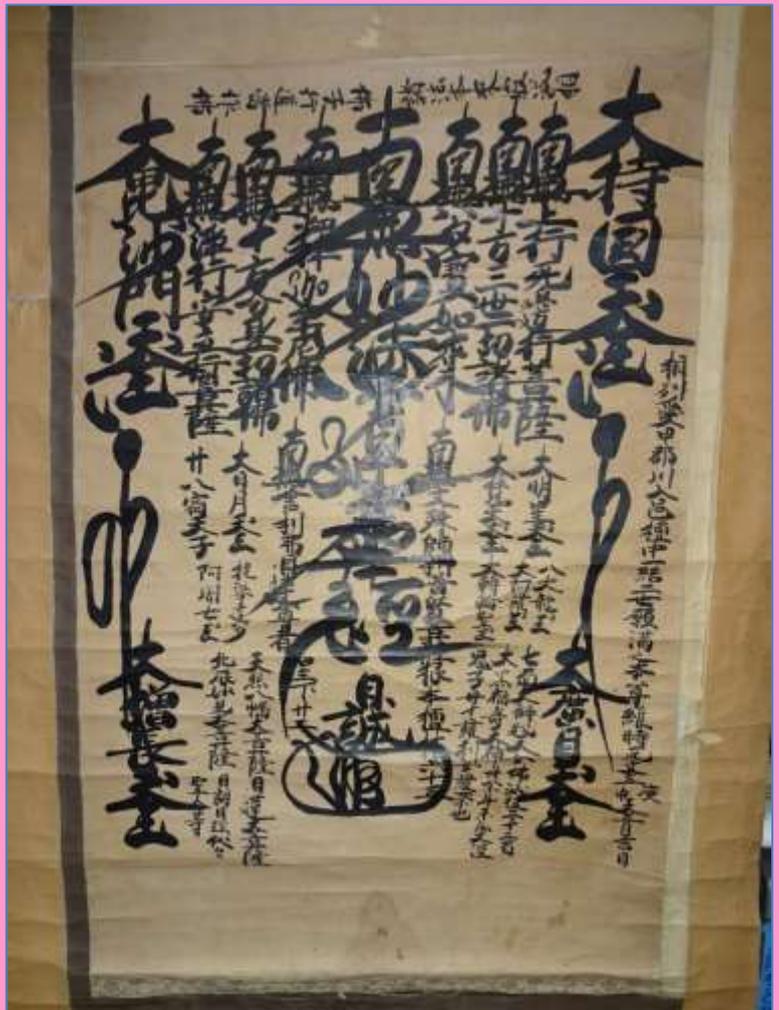
- ①資料の選択(検分): 資料として意味を持つか否かの判断をします。
- ②記録の作成: いつ入手し、誰が使ったのか等の聞き取りをして「調査台帳」を作成、写真撮影を行い、資料数・種類・材料等の確認をします。
- ③搬入、洗浄・清掃: 資料を保存・保管・展示するための作業を行います。
- ④受領書・礼状の発行: 取得のための手続きをします。
- ⑤分類・整理: 調査研究を行い、展示のため、資料を調べます。

昨年度に収集した米揚げ箒(コメアゲザル)は、現在、私たちの家の台所に収納されていても不思議なものではありません。では、台所にあるものと



資料館資料との違いは何でしょうか。それは情報、データの有無です。この資料、使用者は寄贈者の母親、使用場所は妻田、年代は戦前、戦後の頃。採寸すると、直径48 cm、深さ28 cmで、その大きさは1斗5升(≒22.5ℓ)となりますが、一体どのように使ったのでしょうか。その編み方に特徴はあるのでしょうか(→答えは一緒に展示される「資料台帳」で)。このような来歴、調査結果は「資料台帳」に記されます。

右のマンドラ(曼荼羅)、これもこの3月までは信仰の道具で、日蓮宗の題目講で礼拝の対象となるものです。しかし、講中の解散とともにその信仰的な使命を果たし終わりました。題目講中の方から連絡をいただき、資料館の資料となりました。このマンドラには「相州愛甲郡川入邑 檀中一 緒二世願満之本尊 維時元文 五庚申天五月吉日 星下廿二日誠」と記されていますが、1740年に妙純寺の僧侶が記したものです。この資料から、江戸時代の中期は下川入村ではなく川入村と呼ばれていたことが分かります。『厚木の民俗 3 講』(厚木市教委、1983)の調査はありますが、本資料の「資料台帳」作成は、これからはじまります。



▲日蓮宗オマンドラ

(曼荼羅、妙純寺22世日誠) 松野 勝氏寄贈

*

資料受入れからの一連の作業について、18年前に発行した「資料館 news」創刊号紙上でもふれています。郷土資料館がその活動で目指してきたことは、移転した後もこれまでと変わることはありません。「あつぎ」をしらべ、しるし、伝えることで「あつぎ」を知る。それは郷土愛へとつながっていくのです。これからも「あつぎ百科」の編集は続きます。

古民家岸邸の端午の節句

5月5日は「端午の節句」です。立身出世を願う男の子の節句として、身を守る「鎧」や「兜」を飾り、「こいのぼり」を立てて男子の成長や出世を願ってお祝いをします。

子どもたちの思い出が詰まったさまざまな鎧兜に、古民家岸邸で出会えます。

勇ましい五月人形に彩られた古民家岸邸で、若葉に色づく岸邸の季節を感じてみてください。

展示してある人形には、寄贈者の思いのこもったコメントも添えられていますので、そちらにも目を通していただければ、それぞれの人形へ託された家族の思いがより一層伝わるかと思えます。

歴史のある古民家に堂々と飾られた、武者人形達を御覧ください。
*5月3日(水)、4日(木)、5日(金)には、ボランティアが「民話のおはなし会」や昔遊びを皆様に披露します。抹茶のサービスも行いますので御一緒にお楽しみください。お待ちしております。



▲岸邸の広間に展示している鎧兜

■開催期間 平成29年4月19日(水)～5月14日(日)

10時～17時

■入館 無料

■休館日 月曜日・火曜日

■民話のおはなし会・抹茶サービス

5月3日(水)、4日(木)、5日(金) 10時～14時

協力:茶の間(ボランティアサークル)

無料



2017. 5月 郷土資料館カレンダー

日	曜日	行 事 内 容	実施場所	時 間	対象等
	月	伝えよう わらべうたあそび! *5月15日はお休みとなります。ご注意ください。	学 習 相 談 室	10:00~ 15:00	◎
3	水	ホール展示 「あつぎ百科」物語③人文編		9:00~ 17:00	◎
11	木	古文書解読会	学 習 相 談 室	14:00~ 16:00	◎
18	木	古文書解読会	学 習 相 談 室	14:00~ 16:00	◎
25	木	古文書学習会 「新編相模国風土記稿」を読む *現在は「新編相模国風土記稿」「和田家文書」 等をテーマに学習の成果を発表しています。 参加自由ですので、是非ご参加ください。	学 習 相 談 室	14:00~ 16:00	◎



○申込み制

☆受講決定済みの方

◎参加自由

みんなでつくろう

ホール展示 **「あつぎ百科」物語③人文編 番外**

■開催日時 5月3日(水)から6月25日(日)まで

午前9時から午後5時

お知らせ

古民家の端午の節句

《古民家岸邸 5月の休館日》

* 5月14日まで開催中

1(月)、2(火)、8(月)、9(火)、15(月)、16(火)、22(月)、23(火)、29(月)、30(火)



(問い合わせ・申し込み先)

〒243-0003 厚木市寿町3-15-26

厚木市郷土資料館<http://www.city.atsugi.kanagawa.jp> TEL 046-225-2515**厚木市郷土資料館** news 219

発行日：平成29年5月1日

編集：厚木市郷土資料館
発行：厚木市教育委員会